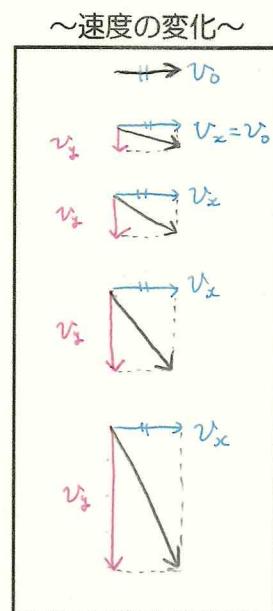
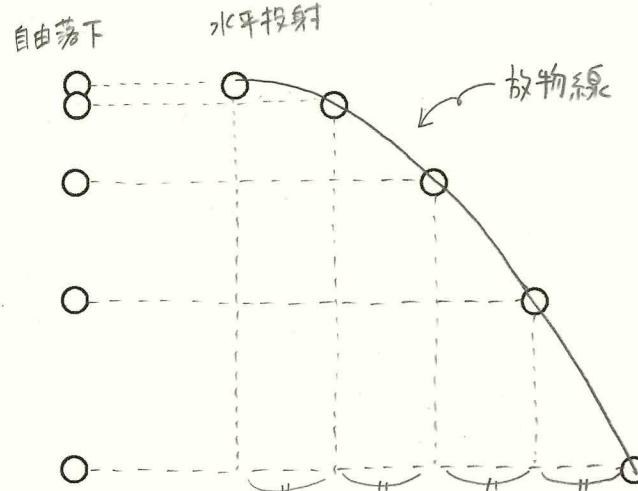


④ 水平投射

- 物体を水平方向に投げ出す。水平方向に進みながら落下する。

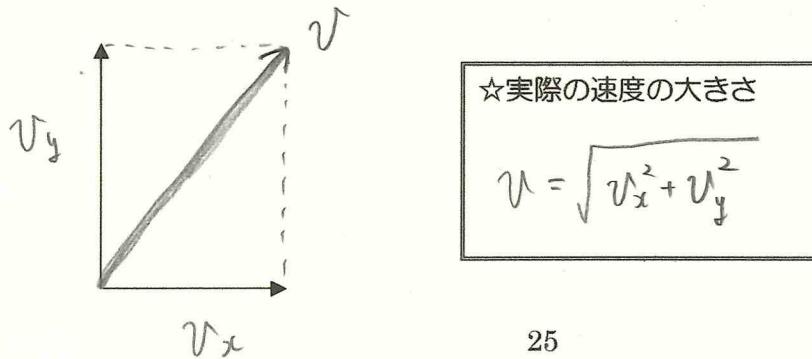


水平投射は
水平方向には（等速直線運動）と同様の運動をしており、
鉛直方向には（自由落下）と同様の運動をしている！！

☆ポイント

- 速度をx方向とy方向に分解して考える。（実際の速度は三平方の定理から求まる。）
- 変位もx方向とy方向に分けて考える。x座標とy座標で考える。

～実際の速度の求め方～



☆水平投射の式

～x方向～

$$x = v_0 t$$

$$v_y = g t$$

$$y = \frac{1}{2} g t^2$$

$$v_y^2 = 2 g y$$

～y方向～

※ t [s]のみが共通。 t [s]が与えられているかがポイント！
x方向、y方向どちらに注目するのかはっきりさせること！

◆p33 例題A

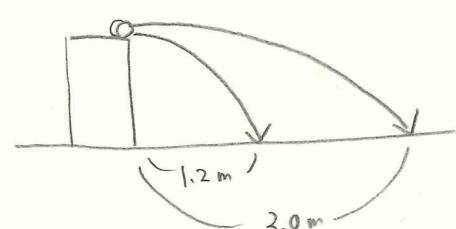
水平な床からの高さが 4.9 m の点から、物体を速さ 3.0 m/s で水平に投げ出した。重力加速度の大きさを 9.8 m/s^2 として、次の問い合わせよ。

- 物体を投げ出してから床に着くまでの時間は何 s か。
- 物体は、投げ出した点の真下から何 m 離れた位置に落下するか。

(1) y 方向	(2) x 方向
$y = \frac{1}{2} g t^2$	$x = v_0 t$
$4.9 = \frac{1}{2} \times 9.8 \times t^2$	$x = 3.0 \times t$
$t = 1.0 \text{ s}$	$x = 3.0 \text{ m}$

◆p33 類題A

水平な床からの高さが同じ点から、物体 A と物体 B をそれぞれ 2.0 m/s 、 5.0 m/s の速さで同時に水平に投げ出したところ、A は投げ出した点の真下から 1.2 m 離れた位置に落下した。B は投げ出した点の真下から何 m 離れた位置に落下したか。



Aについて

$$x = v_0 t$$

$$1.2 = 2 \times t$$

$$t = 0.6$$

Bについて

$$x = v_0 t$$

$$x = 5 \times 0.6$$

$$x = 3.0$$

$$1.2 : 3.0 = 2 : 5$$